

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	↘ 2,314	2,504	百日咳	↗ 2	1
RSウイルス感染症	↘ 28	29	ヘルパンギーナ	↗ 9	7
咽頭結膜熱	↘ 29	31	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→ 1	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↘ 102	103	急性出血性結膜炎	→ 0	0
感染性胃腸炎	↗ 591	582	流行性角結膜炎(はやり目)	↘ 24	26
水痘	↗ 70	67	細菌性髄膜炎	→ 0	0
手足口病	↗ 64	49	無菌性髄膜炎	→ 0	0
伝染性紅斑(りんご病)	↘ 1	2	マイコプラズマ肺炎	↗ 1	0
突発性発しん	↘ 24	30	クラミジア肺炎	↘ 0	1
			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	↗ 7	3

報告が多い感染症

- インフルエンザ
- 感染性胃腸炎
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

大きな流行が発生又は継続しつつある地域

咽頭結膜熱 : 菊池
 感染性胃腸炎 : 山鹿、菊池、有明
 インフルエンザ : 熊本市、山鹿、菊池、八代、人吉、有明、宇城、天草

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)
熊本市保健所	686	4	2	31	162	12	20	1	11					24			1		6
山鹿保健所	55				63	9			2				*	*					
菊池保健所	351	2	18	21	94	7	10		2	2									
阿蘇保健所	53			7	6								*	*					1
御船保健所	42				8		1						*	*					
八代保健所	196	2	3	1	51	1	10												
水俣保健所	40			3	9	1			4			1	*	*					
人吉保健所	252	14		3	23	7	7						*	*					
有明保健所	181	3	2	14	99	21	3		2										
宇城保健所	216	2		17	60	8	4		3				*	*					
天草保健所	242	1	4	5	16	4	9				9								
計	2,314	28	29	102	591	70	64	1	24	2	9	1		24			1		7

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0~5 カ月	6~11 カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上
インフルエンザ	2314	10	32	84	109	124	131	126	164	150	147	116	439	98	87	158	113	90	74	41	21
小児科定点年齢	合計	0~5 カ月	6~11 カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20歳以上						
RSウイルス感染症	28	7	4	12	3	2															
咽頭結膜熱	29			12	5	1	5	4		1		1									
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	102		1	3	9	18	15	23	10	5	2	11	3	2							
感染性胃腸炎	591	2	25	74	57	56	48	55	56	39	36	30	64	4	45						
水痘	70	3	3	15	21	8	7	6	4	1	2										
手足口病	64		1	22	20	9	4	6	1						1						
伝染性紅斑	1							1													
突発性発しん	24		13	11					1												
百日咳	2	1		1																	
ヘルパンギーナ	9		1		1	3	1			1			2								
流行性耳下腺炎	1					1															
眼科定点年齢区分	合計	0~5 カ月	6~11 カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0																				
流行性角結膜炎	24		2										2	1	5	6	3	1	2	2	
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0																				
無菌性髄膜炎	0																				
マイコプラズマ肺炎	1																	1			
クラミジア肺炎	0																				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	7	1	6																		

インフルエンザはやや減少、感染性胃腸炎は横ばいです

インフルエンザ

今週のインフルエンザの報告数は2,314件と、先週と比べてやや減少しましたが、県全体としては引き続き警報レベルにあります。地域別に見ると、熊本市、山鹿、菊池、八代、人吉、有明、宇城、天草の8地域が警報レベルです。また、人吉、有明、阿蘇、水俣は先週よりも報告数が増えています。全国的にも、警報レベルを超えている地域が増えています。今後も引き続き、外出後の手洗いや咳エチケットなどの感染予防対策を徹底してください。

感染性胃腸炎

今週の感染性胃腸炎の報告数は591件と、先週と比べて横ばいです。地域別に見ると、山鹿、菊池、有明が引き続き警報レベルです。原因にはさまざまな細菌やウイルスがあり、全国的に見るとノロウイルスの検出が最も多くなっています。またこれからの季節は例年ロタウイルスによるものが流行してきます。感染性胃腸炎は何度もかかることがありますので、一度かかっても油断せずに、食品の加熱、食事前やトイレの後の手洗い、嘔吐物の適切な処理などの感染予防対策をしっかり行いましょう。

